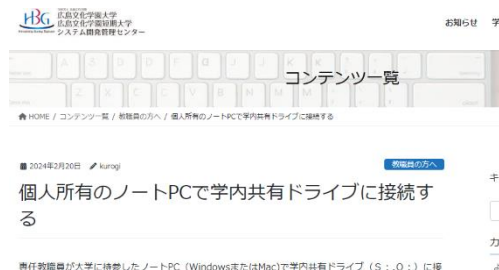


共有ドライブ接続ツールの使い方(Windows 編)

共有ドライブ接続ツールの利用条件・接続手順などは、システム開発管理センターHP内「個人所有のノートPCで学内共有ドライブに接続する」をご確認ください。
(https://sys.hbg.ac.jp/contents/share_drive/)

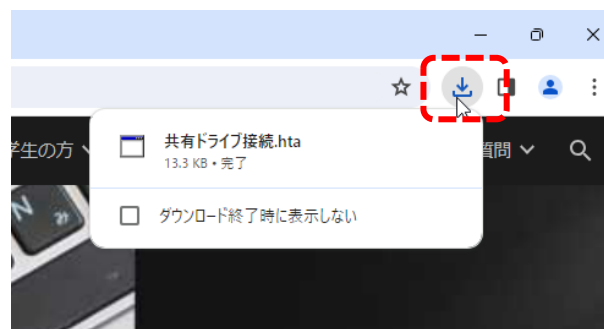


下記のリンクをクリックします。

<https://security.hbg.ac.jp/eps/共有ドライブ接続.hta>

右図のようなアイコンが表示され、「共有ドライブ接続.hta」がダウンロードされます。

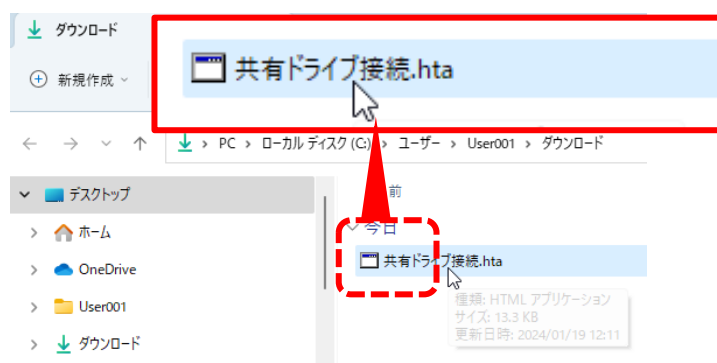
※右図は Chrome ブラウザによるものです。お使いのブラウザによって出てくるボタンや位置が異なります。



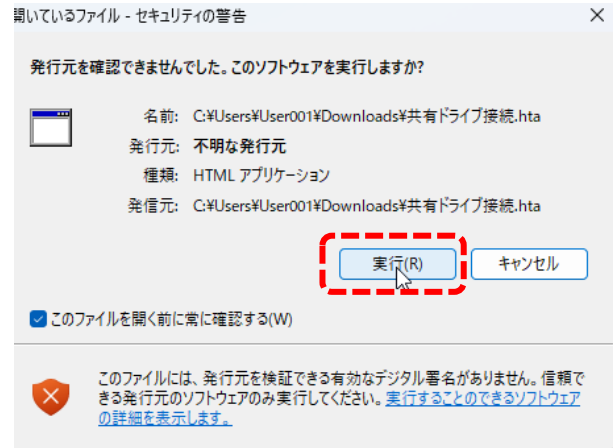
↓ をクリックすると、ダウンロードされたファイルのリストが表示されますので、「共有ドライブ接続.hta」の右側にある「フォルダを開く」ボタンをクリックします。



「ダウンロード」フォルダが表示されます。共有ドライブ接続.hta をダブルクリックして起動します。



「実行」をクリックします。

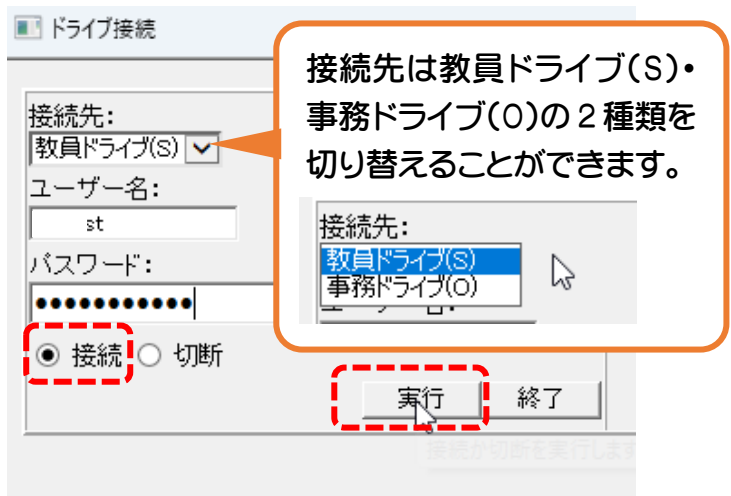


◆接続の仕方

このようなアプリケーションが起動します。

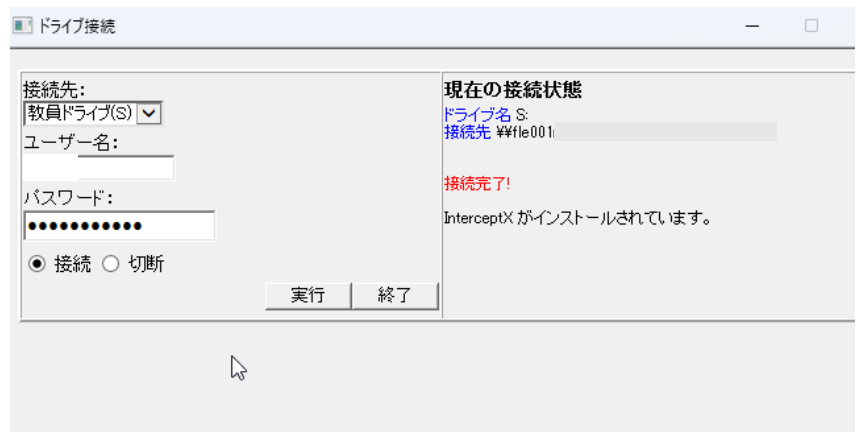


「接続先」「ユーザー名」「パスワード」を入力して「接続」にチェックが入っていることを確認し「実行」をクリックします。
※ユーザー名とパスワードはお使いの HBG アカウントです。

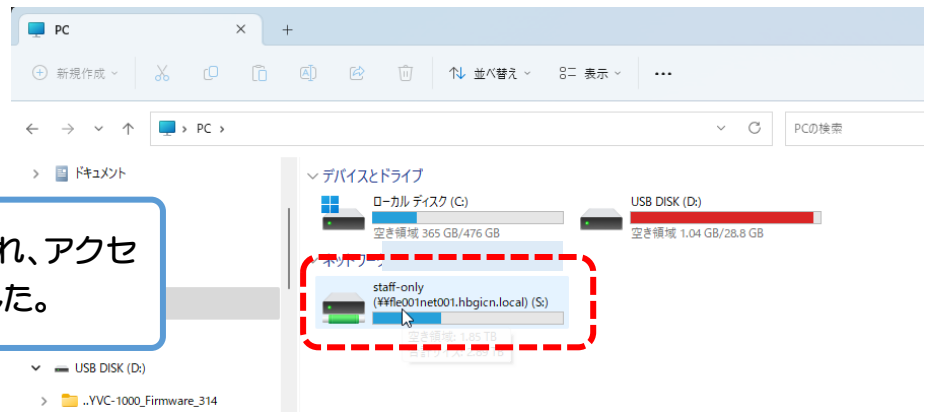


下記の条件を満たしている場合のみ、共有ドライブへの接続が成功します。

- InterseptX がインストールされ、最新の状態にアップデートされている
- 専用 Wi-Fi「hbg-education」で接続している
- アクセス権限のある ID/パスワードを正しく入力している

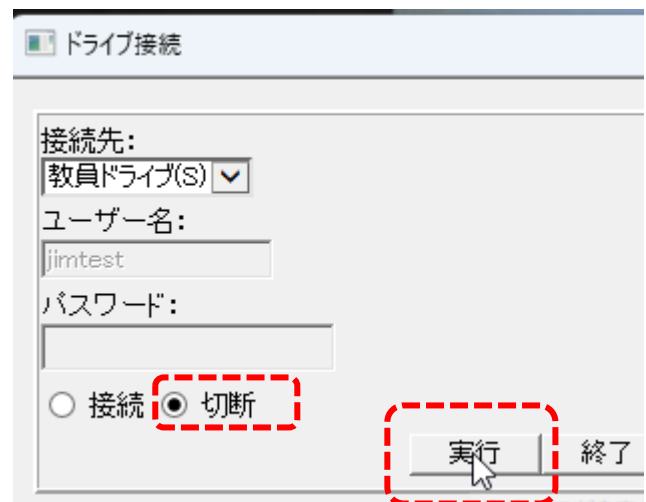


共有ドライブが表示され、アクセスできる状態になりました。

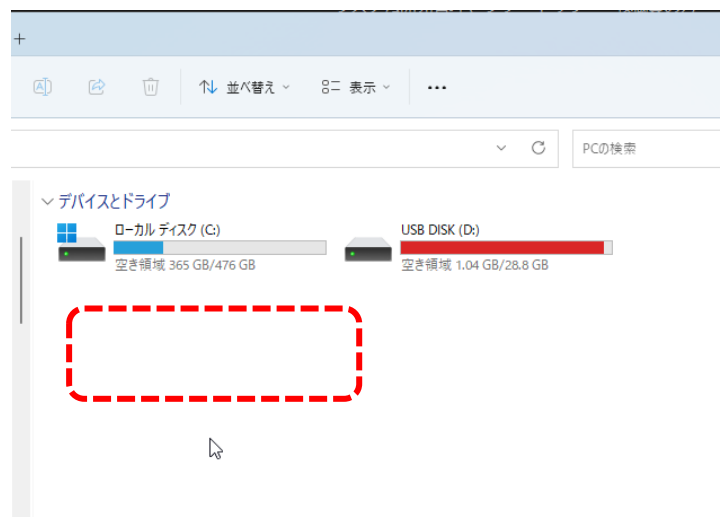


◆切断の仕方

共用 PC を利用する場合は、必ず「切断」をチェックして「実行」をクリックし、接続を解除しておきましょう。

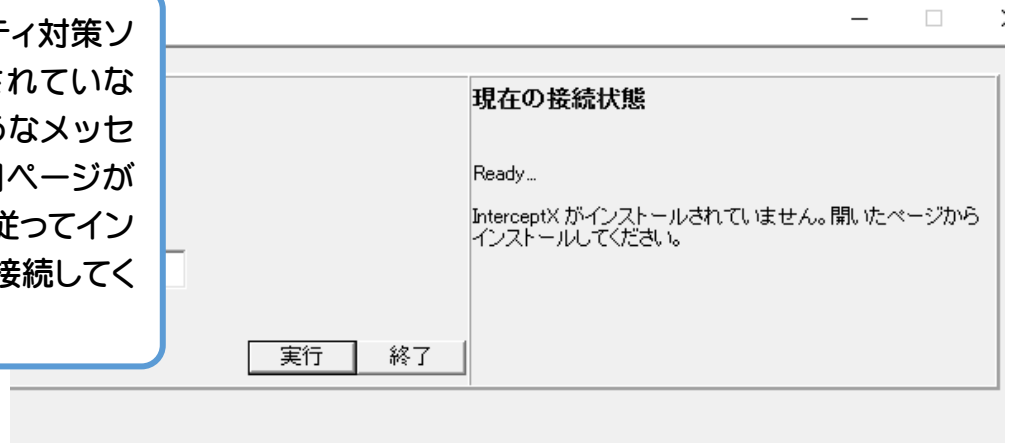


「PC」をクリックしたときに表示されるドライブアイコンが消えていることを確認しましょう。



うまくいかないときは・・・

本学指定のセキュリティ対策ソフトがインストールされていない場合は、右図のようなメッセージが表示され、専用ページが表示されます。指示に従ってインストールを行い、再度接続してください。



「実行」をクリックするとアプリがグレーアウト(うっすらした灰色)になって動作が止まるときは、Wi-Fi が指定の SSID になっていません。アプリを終了し、SSID「hbg-education」を利用して Wi-Fi 接続した後、再度お試しください。



右図のようなメッセージが表示される場合は、ID およびパスワードが間違っています。正しく入力なおして再度接続してください。

